



育成型ハッカソン「スパジャム道場」を開催！

チーム開発に必要なノウハウ、スキルを実戦形式で伝授

2022年11月07日

SPA JAM2022実行委員会

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

今回で第9回目となるSPA JAM2022では、2019年以来3年ぶりとなる学生向けの育成型ハッカソン「スパジャム道場」を11月5日（土）から11月6日（日）にかけて7チーム25名の参加者にて開催いたしました。

「学校」というテーマで、チーム開発に関するレクチャー、アイデアソンから始まり、SPA JAM本選出場者等の経験豊かな7名のメンターから、タイムマネジメント、役割分担、ディビジョンメイク、コミュニケーションスキル、MVP (Minimum Viable Product)、デザイン思考によるアイデア創出、プレゼンのノウハウ、UI/UXの考え方、ツール・API等の実装方法等を実戦形式で学びました。

参加した学生の皆さんにとっては、チームでアプリを完成させていくノウハウ、スキルの取得から成功へのプロセスを実感できる楽しい場となったようです。

今後、スパジャム道場のカリキュラムを全国の大学、専門学校、高等学校等へ提供していく予定です。

また、2022年11月19日（土）から開催される本選大会は、各予選での最優秀6チームと全予選の優秀賞チームから選考された3チームが本選に出場します。



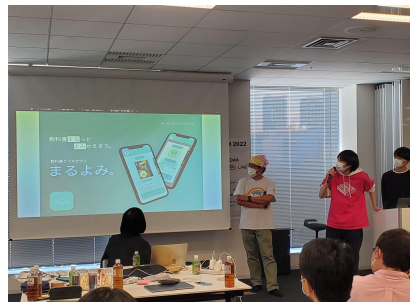
参加者の集合写真



アイデアソン風景



ハッカソン風景



プレゼン風景



プレゼン風景

スパジャム道場

ハッカソンに興味はあるが自信のない方や、参加したけどうまくアプリを完成できなかった方への、育成型ハッカソンです。学生を対象に、SPAJAM本選出場者等のエキスパートクリエイターが、チーム開発でアプリを制作するために必要なノウハウ、スキルを実戦形式で伝授します！

<https://www.spajamdojo.jp/>

スパジャム道場2022開催概要

日時:2022年11月5日(土)～6日(日)

会場:JBS トレーニングセンター (Microsoft Base Toranomon)

【参加チーム(開発アプリ)】

UZチルドレン(学園戦争)
ロジングうえはら(まるよみ。)
デンゲキ2(青春チラっと)
もりたに文教町店(花より泥団子)
Team JBS(マネビー)
猫とチップス(CleCle)
cistLT(Post Knowledge)

【参加者の学校】

公立はこだて未来大学
公立千歳科学技術大学
長岡造形大学
長崎大学
東京造形大学
東京電機大学
日本工学院八王子専門学校
※50音順

【メンター】

市川 希美、市川 博之、近藤 秀彦、玉木 英嗣、徳久 達彦、矢野 颯太、山崎 好洋
※50音順

【参加者の感想】

- ・初めて自分が考えた案が実装されて嬉しかった。
- ・めっちゃくちゃ考えてめっちゃくちゃやり切ってもものすごくスッキリした達成感が凄かったです！！
- ・メンターの方々がいいアイデアの出し方を教えてくださったりなど、ヒントのおかげでプレゼンまでにたどり着くことができました。
- ・様々なアイディアに触れることが出来てとっても楽しかったです！他チームの方と話をしましたが、みんなアイディアを形にするのが好きなんだと話して伝わってきました。
- ・やりたいことや方向は定まっているのにその手段が全く決まらなくて18時頃まで決まりきらず、その詰みが非常に苦労しました、、。でもいい体験が出来ました！軸って大事なのだと再確認！！
- ・とっても楽しかったから今後もずっと続けて欲しいです！

・今回が初めての参加でしたが、とても楽しかったのでこのまま続いてほしいです。

＜SPAJAMとは＞

今年で9回目を迎えるSPAJAM2022は「温泉でハッカソン」を合言葉に、予選を勝ち抜いた9チームが参加して本選を長崎で開催します。

日時:11月19日(土)～11月21日(月)

場所:長崎あぐりの丘高原ホテル <https://www.gr-aguri.jp/>

スポンサー及びご協力企業様には、リモート開発の実践、クリエイター等とのつながり、企業同士の新たなアライアンス構築等を通してイノベーションを創出する最適な機会をご提供します。

今年も、学生を対象にした、エキスパートクリエイターとチーム開発できるプレミアムハッカソン「スパジャム道場」と、地方創生を目的とした「DomaJAM week」も開催します。

＜オンラインとリアルでハッカソン特別プログラム＞

新型コロナウイルス感染防止の観点から、2020、2021の予選はビデオ会議やチャットツール等のITツールを活用しオンラインで開催しました。全国どこからでも参加できるなどのメリットもあり、今年は予選の開催地をリアルとオンラインとで開催します。



＜協賛・協力企業＞

ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)、(株)ドワンゴ、(株)ディー・エヌ・エー
(株)バンダイナムコスタジオ、(株)コロプラ、(一社)シビックテック・ラボ、LINE(株)、
(株)エムティーアイ、フリー(株)、(株)チームミズキ、
IT media、ケータイWatch、gamebiz、ファミ通Apps、4Gamer.net、LIGARE、リセマム、
(株)フォレストコーポレーション、(株)エーアイ、(株)エンバウンド、Google、
ユニティテクノロジーズジャパン合同会社、FaBo、クラスター(株)、損害保険ジャパン(株)、
日本マイクロソフト(株)、日本ビジネスシステムズ(株)、テレビ長崎、テレビ熊本、
メモリードグループ、KMT(株)、(株)CAC、十八親和銀行、長崎国際観光コンベンション協会

▼本リリースのPDF版はこちら

https://www.mcf.or.jp/temp/mcf_release_20221107spajam.pdf

※ハッカソンとは

ハッキングとマラソンを掛け合わせた造語。SPAJAMではスキルを競い合う競技として、テーマに沿ったアプリを決まった時間内で企画、開発、発表して頂きます。

◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(略称:MCF)

モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動している業界団体です。会員数はコンテンツプロバイダーを中心に74社(2022年8月現在)

<https://www.mcf.or.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

- 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 担当者:岸原、中村、山崎
東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル603 〒150-0013
Tel:03-5449-6409 Fax:03-6456-2956
E-mail:info@mcf.or.jp URL:<https://www.mcf.or.jp/>